

1) 耐震診断等概要表

(様式-2)

1 建築物概要														
建築物の名称(棟番号)		大和高田市立総合体育館 南棟												
区分、面積(対象面積)		用途(渡り廊下)		建築面積(340.88 m ²)		対象面積(340.88 m ²)								
建築年月日、構造、階数		昭和57年 鉄筋コンクリート造 地上1階												
申込者名		大和高田市長 堀内 大造												
所在地		奈良県大和高田市大字大中98番地4												
申込み要件		☒ 耐震診断 ☐ 耐震補強計画 ☐ 総合判定												
基礎、地盤条件		杭基礎(許容支持力 400φ:490kN(50t)/本、500φ:735kN(75t)/本)												
構造上の特徴		平面 ☒ ほぼ整形・ ☐ 不整形)、 立面(☒ ほぼ整形・ ☐ 不整形) 構造形式 (X方向: ラーメン架構 Y方向: 耐震壁付ラーメン架構) 極脆性柱 (☐ 有 ・ ☒ 無)、 下階壁抜 (☐ 有 ・ ☒ 無) 平面柱抜 (☐ 有 ・ ☒ 無)、 PCa屋根 (☐ 有 ・ ☒ 無)												
2 診断方針														
診断法(計算法)		☒ 第2次診断、 ☐ 第3次診断、 ☐ 屋体診断基準、 ☐ 応答解析、 ☐ その他() (☐ 手計算、 ☒ 電算機)												
電算ソフト(バージョン)/(作成者)		Super Build 耐震診断2001 Ver3 ユニオンシステム(株)												
診断実施者(資格)		株式会社 中和設計 中谷 淳一 (1級建築士登録番号:第 348850 号)												
連絡先住所(TEL/FAX/E-mail)		住所: 奈良県橿原市今井町2丁目1番14号 TEL: 0744-25-5356 FAX: 0744-25-2697 E-mail: j-nakatani@chuwa-arch.co.jp												
診断実施年月日		令和 6 年 11 月 15 日												
材料調査:調査値		コンクリート:調査値= 20.2~25.5 設計値=210(kg/cm ²) 診断使用値= 20.6 (N/mm ²)												
設計値、診断使用値等		鉄筋: SD30, SD35 設計値(σ _y)= 295, 345 診断使用値= 344, 394 (N/mm ²)												
		鉄骨: (N/mm ²)												
3 診断結果 (Is ₂ 又はIs ₃ 、CtSD又はqStを*欄に付記して記入、所見に判定、Is ₀ との関係等を記入)														
(調査および診断に関する所見)														
		補強前				補強後				目標値 Is ₀ ≥0.60、CTU・SD≥0.30 総合所見に示す。				
		Is _x	CTU・SD	Is _y	CTU・SD	Is _x	CTU・SD	Is _y	CTU・SD					
1F		2.60	1.87	1.44	1.56									
最小値		2.60	1.87	1.44	1.56									
4 補強計画 (補強方法別に各階の補強箇所数、合計数を記入、所見に判定、Is ₀ との関係等を記入)														
		壁増設	壁補強	袖壁増設	袖壁補強	柱増設	柱補強	ブ増設	ブ補強	スリット	基礎補強	荷重軽減	その他	(補強に関する所見)
5 付図 I (補強前後の代表階の①Ct-F関係、主要のCt値(RC造)、又は②qSt-F値(S造)を下記に記入)														
X方向[B2F 階]										Y方向[1F 階]				
6 付図 II (主要構面軸組図、主要階平面図、補強計画等の概要を別紙(A4、2ページ以内)添付)														
7 特記														
・コンクリート強度試験は、各階毎、各施工時期毎に3本以上のコアを採取することを原則とする。 ・コンクリートの調査値、診断使用値は全標本中の最低と最大を記す。														